

長野県諏訪二葉高等学校の「3つの方針」

諏訪二葉高等学校の教育目標は「自主・努力・感謝」です。質の高い学びや活気あふれる部活動、自ら作り上げる生徒会活動や学校行事などをベースに、誠実に、ひたむきに、自主的に日々努力を重ね、助け合いながら切磋琢磨し、成長していくことを願っています。また、互いに感謝しあえるような良い人間関係を築ける学校の実現を目指しています。さらに、自らが育った自然豊かな諏訪の地に誇りを持ち、将来、この諏訪地域を支えられるような生徒の育成も担っていきます。

(1) 生徒育成方針（このような生徒になってほしい）

- 1 確かな学力を身につけるため、探究心を持ち主体的に学ぶことができる生徒【**自主**】
(自ら学び、探究し、解決しようとする姿勢や能力を備えた確かな学力の育成をめざす。)
- 2 心身ともにたくましく、自分の目標に向かって継続して努力できる生徒【**努力**】
(高い志を持ち、学習に対し不断の努力が出来るだけでなく、部活動や生徒会活動、学校行事等へも積極的に参加し、様々な分野での調和のとれた健全な心身の育成をめざす。)
- 3 互いの人権を尊重し、豊かな人間関係を構築できる生徒【**感謝**】
(豊かな感性と他人を思いやる心を持ち、敬愛と友情を基調とした人間関係を築くことのできる生徒の育成をめざす。)
- 4 視野を広げ、地域社会や国内外において貢献できる生徒【**地域貢献**】
(ボランティア活動、地域交流活動など、地域と連携した活動に積極的に参加することにより、社会性や協働的な姿勢を身につけ、社会に貢献する態度を育てる。)

(2) 教育課程編成・実施方針（本校の学び）

- 1 進路目標の決定を支援する、地域交流を含めたIプロジェクト（キャリア教育）の充実をはかり、将来的に地域貢献できる人材を育成する。
- 2 探究的な学びを実現するために、各教科・科目での課題解決型学習を通して自ら諸問題に取り組む、その解決に向かって努力できる人材の育成を図るとともに、協働的な学びを通して、他人の意見を尊重しながら協力して諸問題を解決する態度を育てる。また、教科横断型の授業展開を積極的に実施する。
- 3 幅広い進路希望に対応できるような特色ある学校設定科目を設置するなど、柔軟に教育課程を編成する。

(3) 生徒募集方針（このような生徒を待っています）

- 1 将来への夢や希望の実現に向かって努力できる生徒
- 2 様々なことに興味を持ち、主体的に学習に取り組むことができる生徒
- 3 共に助け合いながら、部活動や生徒会活動等に積極的に取り組むことのできる生徒
- 4 社会の一員としての協調性に富み、自覚と責任ある行動をとることのできる生徒